

科目名	キャリアデザイン Career Design			担当教員 (研究室番号)	佐藤 可奈 (301)		教員への連絡方法 (メールアドレス)						
履修 年次	2年次 後期	科目 区分	総合科目			選択 区分	必修	単位数 (時間)	1(15)	授業 形態	演習	科目等 履修生	否
												オープンクラス	否
科目 目的	地域社会に広く貢献できる看護職者となるために、県内の医療現場において第一線で活躍されている看護職者から自らのキャリアについての話を聞くことによって、看護大学での学びと看護職者として働くことを直接的に関連付ける。また、学ぶことの意義を再確認し、将来におけるキャリアを検討することの意義を考えることができるようにする。												
ディプロマ・ ポリシー (DP)	主要なDP	D 様々な職種との連携において、看護専門職者としての役割を理解し、多職種による協働活動に参加できる。											
	関連する DP												
到達 目標	・自分自身のキャリア・アンカーを知り、自己の価値観や内的キャリアを見直すことができる。 ・身近なロールモデルの体験談を通して、看護職者になることを目的とするのではなく、看護職者として何をするかを目的とするのかを考えることができる。 ・看護職者としての実践に必要な学びを知ることができる。												
成績評価方法 (基準)		授業ごとのリアクションペーパー(40%) レポート(60%) 評価基準は初回講義時に提示する。提出物は原則的にWebClassのみで受け付ける。											
再試験の有無と 基準等		実施しない(課題とレポートの配点割合が高いため)。											
教科書		指定しない。講義資料はWebClassにて講義日前日正午までには公開する。講義までに各自で準備しておくこと。											
参考書等		授業資料の作成に用いた書籍・資料は参考資料として必要に応じて提示する。											
学生の主体性を伸ばすための教育方法と 学生への期待		基礎知識を押さえつつ、皆さんの関心や疑問を重視しながら進めていきます。医療や看護に関するニュース等に目を向け、積極性をもって講義に臨んでください。											
備考		学外協力者との調整の都合で、日程および内容が変更される可能性がある。											
回	学習項目					学習内容					主担当 教 員	授業 方法	
1 回	オリエンテーション キャリアデザインとキャリアアンカー					看護職者の働くさまざまな場所について学ぶ。 キャリアデザインの考え方を学び、自身のキャリア・アンカーを知る。					佐藤	講義	
2 回	認定看護師としての活動の実際とキャリア 形成					三重県内で認定看護師として第一線で活動している講師のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
3 回	専門看護師としての活動の実際とキャリア 形成					三重県内で専門看護師として第一線で活動している講師のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
4 回	助産師としての活動の実際とキャリア形成					三重県内で助産師として第一線で活動している講師のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
5 回	保健師としての活動の実際とキャリア形成					三重県内で保健師として第一線で活動している講師のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
6 回	訪問看護師としての活動の実際とキャリア 形成					三重県内で訪問看護師として第一線で活動している講師のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
7 回	教育研究者としての活動の実際とキャリア 形成					看護分野の教育研究者のキャリアの実際から、今後の自分に何が活かせるかを考察する。					佐藤	講義	
8 回	キャリアマネジメント					キャリアマネジメントについて学び、今後の職業人としての在り方を考察する					佐藤	講義	

学 習 課 題
1) 事前課題 第2回以降の各回の講義に簡単な事前課題を設ける。課題内容は前週の講義終了時に提示する。リアクションペーパーに記載し講義日翌日の朝9:00までにWebClass上で提出すること。(リアクションペーパーの評価に含まれる) 2) レポート 関心のある看護職者のキャリアを1つ選び(講義内にないものでも可)、関連する文献を1冊以上選び読むこと。そのキャリアを選択した理由を述べ、調べた内容をまとめること。これらをふまえ、自身のキャリア形成のために在学中に取り組むべきことを述べること。(本文1000字以上) 適切なタイトルをつけ、適切に文献を引用し、レポートとしての体裁を整え、指定の期日までにWebClass上で提出すること。

実務経験を活かした教育の取組
担当教員全員は、看護職として実務経験がある。看護の実践及び教育・研究活動を行っており、その経験を活かして本授業の講義を行う。